

WANTED!!

読者投稿募集中

「雨のち晴れ」では、10代の生の意見を募集中です。
限られた紙面ですができる限り紹介していこうと思います。
(掲載させていただいた方には、ささやかなプレゼントがあるかも・・・
※お名前電話番号をご記入の上投稿してください)

<応募方法>

作品は、図書館内ヤングアダルトコーナー設置の箱へ入れるか、下記発行元まで郵送してください。

次回の募集は下記のとおり。 ※切は、5月31日です!

★夏号の特集★

①「さわやか青春小説」

次号は・・・代に読んでほしい、読んでおきたい青春小説などの本を大募集中です!あなたのオススメの本を教えてください☆

②イラストコンテスト

イラコン第6弾!テーマは「夏 2007」です!たくさんの投稿待っています。名前又はペンネームの記入を忘れずに!

★表紙イラスト★

表紙用イラスト募集中。タイトルや目次を書き込める空白を空けておいてください。(季節ものは採用率が高い・・・かな?)

編集ボランティア募集中

「雨のち晴れ」では、編集を手伝ってくれる中・高校生ボランティアを募集しています。10代による10代のための図書館情報紙づくりを自分たちの手でやってみたい、とりあえず何かがしてみたいと思った人は、倉吉市立図書館まで気軽に問い合わせてみましょう!編集委員はあなたを待っています!

Rain followed by Sunny

雨のち晴れ

中高生版
としょかんNews

2007/冬・春 #015



ご卒業・ご入学おめでとうございます

CONTENTS

特集 I 作家桜庭一樹さんインタビュー&著作紹介	・・・2・3・4・5
特集 II YA コーナーがリニューアル	・・・6・7
新着図書	・・・8・9
お茶の時間	・・・10
あとがき	・・・11

特別 桜庭一樹 「GOxxxSick!」

今回から、鳥取県出身のスゴイ人にインタビューしちゃおう企画「鳥取の星」をスタートします。第1回は作家の桜庭一樹先生を、ページを拡大して大特集しちゃいます。ではでは、早速どうぞ！

桜庭一樹プロフィール

ペンネーム:桜庭一樹(さくらば・かずき)
鳥取県出身、新宿二丁目在住。女性。
趣味は読書、特技は極真空手(初段)という
文武両道な小説家&読書家。



△桜庭先生想像図△

桜庭先生をもっと知りたい人は、次のHPもどうぞ！

“続・桜庭一樹読書日記”(http://www.tsogen.co.jp/web_m/)

実家に帰るときは宅急便で本を送るほど読んで読んで読みまくる日常が垣間見れます。

桜庭一樹オフィシャルサイト Sheherzarde (<http://sakuraba.if.tv/>)

作家さんって執筆以外にもいろんな仕事があるんですね、という日常が垣間見れます。

質問①:「桜庭一樹」という名前の由来を教えてください(新古)

桜庭先生(以下、桜庭)> なんとなくつけて新人賞に応募したので、あまりよく憶えてないのです……。応募原稿の主人公が「一樹」だったので、つい自分にもつけちゃったような気がします。

質問②:中高生時代はどんな風に過ごしていましたか？そのころの悩みも、できたら教えてください(倉本)

桜庭> 授業をさぼったり、塾をさぼったりして本を読んでました。悩みは勉強ができなかったのと、勉強が嫌いだったことです。最近では、勉強が得意な人たち(編集さん)に毎日のように囲まれ、怯えています。

質問③:いつ頃から小説を書き始めましたか？(倉本)

桜庭> 小学校の4年か5年のときに、図書室でよく会う女の子がいて、仲良くなりました。その子がちょこっと書いてたので、自分もやってみようかな、と小説の真似みたいなのをノートに書き出したのが最初です。

質問④:作家になるために必要なこと、続けるために必要なことは何だと思いましたか(谷口)

桜庭> たくさん書くこと。たくさん読むこと。群れないこと。

質問⑤:桜庭さんの本を読むと、ミステリーというか童話っぽくもあってとても不思議な感じがしたのですが、ご自分ではどういうジャンルだと思われませんか(新古)

桜庭> うーむ……小説もいろんなジャンルを読んできたし、小説以外の本、たとえば戯曲、ノンフィクション、日記も読むし、読書以外でも音楽、映画、演劇などの文化の影響を受けています。そのうえで「小説」というのもっとも好きなのところに立ちかえて書いているので、その「不思議な感じ」は、いろんなものの影響が入り混じって作品ができているからではないかと思います。こういった作家はこれからも増えてきて、きっといつか誰かが、ジャンルの名前をつけるでしょう。

質問⑥:テーマは最初に決めて書きますか？それとも、ふと思いつくものなんでしょうか？(倉本)

桜庭> テーマ、人物、舞台、などがちよつとずつ決まって、それぞれの影響を受けながら同時に決まっています。

質問⑦:「少女」を題材にしているのには何か思い入れがあるのですか？(新古)

桜庭> 男性に生まれていたら「少年」を書いたかもしれません。子供でもなく、まだ大人でもないけれど、大人が思っているよりずっといろいろなことが見え始めている時期で、誰もが記憶にあるこの年頃の人物を主人公にすることで、いろんな年齢の読者に共感してもらえるのではと思います。

質問⑧:桜庭さんの小説には鳥取県を舞台としているものが多いですが、それは何故ですか？また、鳥取の好きなところ嫌いなところがあれば教えてください。私は閉鎖的なところが好きでもあり嫌でもあります(藤井)

桜庭> 地方出身の人のほうが多いので、たくさんの人に共感される舞台だと感じています。都会で生まれた人でも、地方都市の描写に、知らないはずなのに郷愁を感じたという声もありました。

鳥取の好きなところは、人柄が穏やか

待集Ⅱ YAコーナーがリニューアル

勉強を助けてくれる本や、部活やクラブ活動に役立つ本などが(微妙に?)増えました。学年や学校が変わって、やりたいこと、不安なことはありませんか?家族や友だちに言えない悩みが本で解決するかもしれませんよ。

図書館になかなか来られない人は、ホームページからの予約をオススメします。パソコンや携帯からどんどん申し込んでください。図書館にない本は[本に関するお問い合わせ]から申し込むと、無料でお取り寄せもできます。

学校生活

学校生活はサバイバルだ

「学校生活じぶん防衛軍」
宮田雄吾/著 情報センター出版局



学校・家庭・友達・自分、それらに立ち向かうには戦術を身に着けなければ、生き抜けない現実がある、そう感じた人に読んでもらいたい1冊です。

「りはめより100倍恐ろしい」
木堂椎/著 角川書店



いじ(㊟)はいじ(㊤)より100倍恐ろしい。“いじり”“いじめ”という罪が軽そうに聞こえますが、やってることは暴行や恐喝ですよ(怒)

部活

実力だけじゃだめですか?

「部活お悩み相談室」
高幡好秀/著 山海堂



部活動が楽しい!と言う人も、そうでない人も何かしる悩みはあると思います。実際のアンケートを基にしたものなので、きっと共感できるはず★

「知っているようで知らない
吹奏楽おもしろ雑学事典」
吹奏楽雑学委員会/著 ヤマミュージックテイ



楽器にまつわるエトセトラなど、吹奏楽部の人でもそうでない人も楽しめる知識本になっています。

* その他、試合で勝つためのレベルアップ法を解説したスポーツ本あり

学ぶ

知るってことは楽しいことだ

「宇宙の歩き方」
林公代/著 ランダムハウス講談社



宇宙へ旅行に行くのも夢ではなくなった今、ではその旅行の為にこの本で情報収集をしてみても?宇宙での衣食住から無重量体験のレビューまで、興味の尽きることは無いはず!

「神さまがくれた漢字たち」
山本史也/著 白川静/監修
100%Orange/装画・挿画 理論社



漢字ひとつにも物語が隠されているのを知っていますか?漢字に秘められた物語を知ることで一層、漢字の魅力を知ることができる本です。

* その他、各種教科解説本あり

気分転換 or 癒し

マイペースでいこう

「ゴスロリ Vol.8」 プティック社



このムック本ではゴスロリファッションの詳細を型紙付で掲載。ちょっと気になる世界、ゴシック&ロリータに触れてみては。

「ブックカバーの本」 雄鶏社



本もおしゃれに読みたい!そんな人はブックカバーにこだわってみてはどうか★

「原寸どうぶつ図鑑」
小宮輝之&飼育係の皆さん/著 宝島社



『もしあの動物が隣にいたら』。可愛い動物から霊長類、爬虫類まで日常のあらゆるものと比較する新感覚動物図鑑ここにあり!

「銀魂 3年Z組銀八先生」
空知英秋/原作 集英社



マンガやアニメでお馴染みの銀魂メンバーによる青春学園小説。ここでも彼らの個性や人情が光ります。

今回も、新着がたくさん入っています。見つからない場合は、お近く、またはカウンターの職員さんに聞いてみてください。

	<p>「夜のピクニック」 恩田 陸/著 新潮社</p> <p>高校生活最後のイベント「歩行祭」は全生徒が夜中まで80キロ歩き続けるという行事。その歩行祭で貴子は小さな賭けに胸を焦がしていた。読めば共感できる所も多いはず、高校生におすすめの青春小説。</p>
	<p>「筆笥のなか」 長野 まゆみ/著 講談社</p> <p>古い紅い筆笥(たんす)をめぐる不思議な物語たち。長野まゆみの古めかしいけど魅力的な描き方は変わらず、短いお話の連作集となっています。永野まゆみの本は初めてと言う方にもオススメです。</p>
	<p>「送り火」 重松 清/著 文藝春秋</p> <p>「昔の親は、家族の幸せを思うとき、何故か自分自身は勘定に入らなかったんだよねえ……。」親子・夫婦の切ない日常を描いた9篇の短編集。重松清の、悲しみを愛でくるむ温かさを感じられます。</p>

	<p>「図書館危機」 有川 浩/著 メディアワークス</p> <p>あたたかで落ち着いていて...という図書館のイメージが覆されることになってしまいました。たしかに「危機」です!!! シリーズ第3作目★★ ©2007 HIRO ARIKAWA</p>
	<p>ラスト・イニング あさの あつこ/著 角川グループパブリッシング</p> <p>倉吉市立図書館でも人気の「バッテリー」シリーズの番外編です。瑞垣の目線から描かれる巧たちのその後などが2部構成になっています。</p>
	<p>「あかんべえ(上)(下)」 宮部 みゆき/著 新潮社</p> <p>料理屋「ふね屋」の12歳の娘、おりんは高熱を発して以来、幽霊が見えるようになった。そしておりんは「ふね屋」で30年前に起きた事件に関わってゆきー。ファンタジー・ミステリなどが溶け込む時代長編小説。</p>
	<p>「パレアナ」 エレナ・H・ポーター/著 茶館パレナ</p> <p>どんなに悲しい事があっても良い方向に考える優しく純粋な少女パレアナ。 そんな彼女と周りの人々の物語。</p>

お茶の時間

藤井)春ですね!!暖かくなって良い感じです(≧▽≦)

さっそく倉本さんは部活でお休みなので藤井と新古の2人でお茶の時間です。さて、もうすぐ新学期が始まるわけなのですが、抱負を!新年度の抱負を述べてもらいましょう(★▽°)

新古)受験なので、いつもよりちょっと頑張ります★★

あと、体作りに励みます(*´ω´)

藤井)藤井も勉強と、あとみい(愛犬)ともっとなかよくなるよう頑張るよ!!!

昨日顔蹴られた(ノω、)

新古)かぁ..。ってかそろそろ受験だし本当にボランティアが必要になってきましたね(●´Å´)

藤井)そうだよ!!そうなんですよ!!今の編集してる3人全員受験生だから、夏号まではぎりぎり発行できると思うけど、それ以降はむずかしいよね...。(＠´ω´)

新古)というわけで、ものっすごく募集しています詳しくは下記の詳細をご覧ください(☆´ω´)

☆「読書が好き」「HPを作れる」「将来編集者になりたい」「イラストが得意」

どれか1つでも当てはまる人、自分の得意分野を伸ばしたり発見できるチャンスです!まずは見学からでもOKですので、お気軽にご連絡ください。

[条件] (実年齢か精神年齢が) 中・高校生の人

[内容] 中・高校生版図書館ニュース

『Rain Followed by Sunny～雨のち晴れ～』の編集(年4回発行)

[場所] 倉吉市立図書館

[時間] 放課後・土曜・日曜などで都合の良い時間帯

藤井)パソコンが使えなくても大丈夫です!!

新古)では、この辺にしましょうか★また夏号で。(☆´▽´*)

あとがき

日に日に暖かくなり春だなあと感じます。気温も上がり、暖かい風が花粉を飛ばし…。花粉症に悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。私も花粉症なのですが、辛い…。これさえなければ快適な春を満喫できるのにツと歯痒い思いです。(+_+)

今回は作家さんにインタビューという初の試みでしたが、いかがだったでしょうか。編集する側としてはとても楽しく、新鮮でした。(☆oV0*)本物の作家さんに質問できる日が来るなんてツ!と、夢のようです。あと今回の表紙は私が桜庭先生の小説をイメージしながら描きました。それと桜庭先生想像図も、こんな感じでいいのかと、とどきどきしてます。なんだか謝りたい気分です(°▽°);ヒィ

私達も春から高校3年生になり、受験勉強などで忙しくなりそうです…。ですが時間を割いてがんばっていきたいと思っていますので、今年度もよろしくお祈りします p(+OU0★)q 藤井

Rain followed by Sunny 雨のち晴れ

2007 春 #015 号 2007/4 発行

[編集委員] 新古・藤井・倉本・谷口

[発行] 倉吉市立図書館

〒682-0816 倉吉市駄経寺町 187-1 TEL0858-47-1183

[HPアドレス] <http://www.lib.city.kurayoshi.tottori.jp/>